

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	67.9	19.2	9.0	3.8
女子	45.0	28.8	12.5	13.8

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	69.2	26.9	1.3	2.6
女子	43.8	40.0	10.0	6.3

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	65.8	15.2	10.1	8.9
女子	44.4	24.7	22.2	8.6

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	30.46	23.64	38.53	48.96	68.92		8.36	196.92	20.35	37.91		女子	23.80	18.99	43.82	46.38	46.09		9.37	162.26	13.06	44.67

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・女子よりも、男子の方が運動やスポーツをすることに肯定的な回答の割合が多く(87.1%)、差が13.3%あった。
 ・女子よりも、男子の方が保健体育の授業が楽しいと肯定的に(やや楽しい含む)答えた割合が多く(96.1%)、差が12.3%の差が生じた。

体力面

・男子において、全国平均を上回ったのは握力・立ち幅跳びのみであった。女子において、全国平均を上回ったのは握力・反復横跳び・ハンドボール投げのみであった。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・男子生徒のみに焦点を当てるのではなく、女子生徒にも自己効力感や、達成感を感じられるような取り組みをする。具体的には、より良い運動やスポーツへの関わり方を見つけた生徒を表彰したり、運動が苦手な生徒も楽しめるようなスモールステップ、協働的な学びを行う。準備運動では上体起こし、鬼ごっこを取り入れる。

保健体育の授業以外で行う取組内容

・昼休憩にグラウンドを開放し、自由にボール遊びができるようにする。また、オリンピックや中学生記録などの情報を校舎内に掲示し、握力計や長座体前屈など、先哲の記録へ気軽にチャレンジできるような設定を行う。オリンピック・パラリンピアン講演会を実施する。

2026年度(R8年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツをすることが好きと答える女子生徒を8割以上にする。
- ・上体起こし、50m走を県平均以上にする。